



2011年7月1日

報道関係者各位

株式会社ツバルの森

『フォンテーヌ 緑の森キャンペーン』にて植林活動を実施 ～ 今年で3年目を迎えました! ～

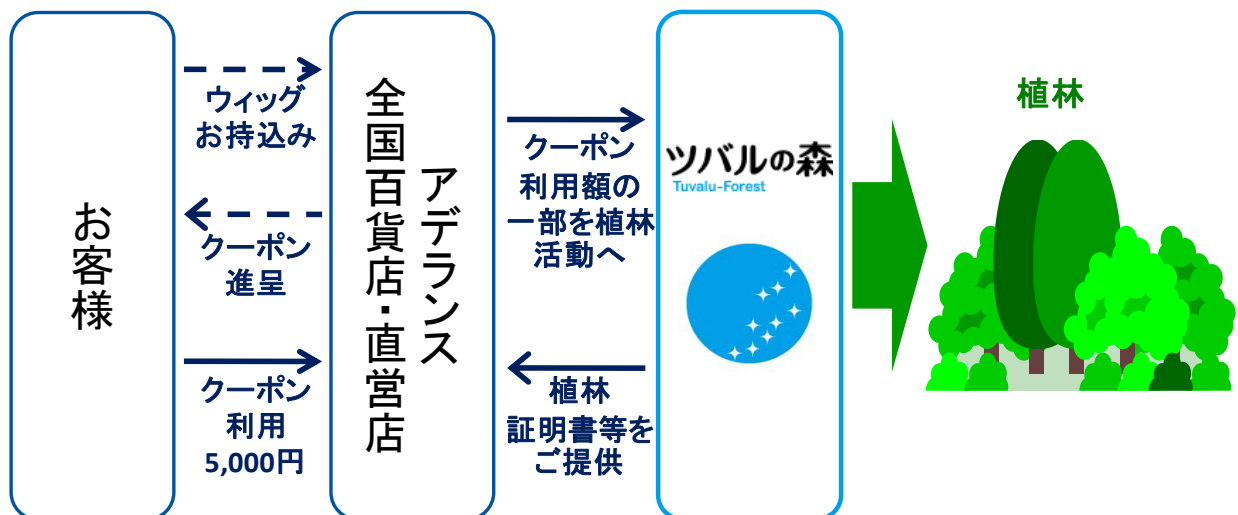
環境コミュニケーション会社である株式会社ツバルの森(本社:東京都千代田区、代表取締役社長:三嶋浩太、以下「ツバルの森」)は、株式会社アデランス(以下「アデランス」)が展開する女性向けウィッグブランドであるフォンテーヌの『フォンテーヌ 緑の森キャンペーン』活動の一環として、植林「ツバルの森」を提供することになりましたのでお知らせします。

なお、この取組みは2009年から始まり、今年で3年目を迎えたことも、併せてお知らせいたします。

『フォンテーヌ 緑の森キャンペーン』

FONTAINE

- ・ **キャンペーン概要** お客様が不要と判断されたウィッグを店舗にお持ち頂いた場合にクーポン券を発行し新たにフォンテーヌの商品を購入する際にこのクーポン券を利用されると、購入金額の一部が植林活動に活用されます。
クーポン券の額面は「5,000円」、総額52,500円以上から使用できます。
クーポン券発行店舗において、お買い上げ1個につき1枚使用できます。
クーポン券は本人以外でも使用できます。
- ・ **対象店舗** フォンテーヌを扱う全国百貨店(一部除く)、直営店
- ・ **対象期間** 2011年7月1日(金)～2011年8月31日(水)
(クーポン有効期間 2011年7月1日(金)～2011年8月31日(水))
- ・ **対象製品** ウィッグ、トップピース(アデランス以外の他社同等品も可)
- ・ **不要ウィッグの処分** 回収したウィッグ、トップピースは、アデランスが適切な方法で処分します。



植林活動、グリーン電力などの環境貢献活動とマーケティング活動の両立を求める企業が増えております。中でも植林活動は、一般消費者をはじめとするステークホルダーに対して、「その活動の分かりやすさ」「一般消費者と共に行う植樹作業など環境活動の実体験を共有」など、マーケティング活動と環境貢献活動の両立を実現できる活動として、その取り組みが広がってきております。今後、環境省及び林野庁主導のオフセット・クレジット(J-VET)制度における森林管理プロジェクトの導入等などの後押しもあり、植林活動に取り組む企業は今後さらに増えていくと考えられます。

ツバルの森では、環境貢献を通じて企業とステークホルダーとのよりよい関係づくりに貢献できるコミュニケーション活動の企画を積極的に提案していきたいと考えています。

<植林「ツバルの森」について>

植林活動「ツバルの森」は、国内の山間部に新たに樹木を植え、山野の森林をよみがえらせる活動です。今回の植林地のツバルの森は、景勝地として名高い山梨県の御岳昇仙峡にほど近い山中にあります。



ツバルの森の植林証明書
植林「ツバルの森」

株式会社ツバルの森について

ツバルの森は、低炭素社会の実現を目指す、環境コミュニケーション会社です。環境メッセージを伝えたい企業・団体に、二酸化炭素(CO2)などの温室効果ガスの削減に貢献できる環境貢献活動と、販売促進、PR 活動、IR 活動などを組み合わせた環境コミュニケーションを提供しております。

- 名 称: 株式会社 ツバルの森
- 代 表: 代表取締役社長 三嶋 浩太(みしま こうた)
- 所 在 地: 東京都千代田区飯田橋 4-7-11
- 資 本 金: 1,850 万円
- U R L: <http://www.tuvalu-forest.jp/>

【報道関係者からのお問合せ先】

株式会社ツバルの森 広報担当 TEL. 03-6380-9939 E-mail. pr-ir@tuvalu-forest.com